

第三セクターの改革に向けた取組状況（平成 27 年度末現在）

資料 4 - 1

1 法人名：公益財団法人石巻地域高等教育事業団

2 所管部署：総務部総務課

3 改革が必要な理由（「第三セクターに関する指針」の改革取組の必要基準より）
 ・経営が悪化しているおそれのある法人（直近3期全てにおいて経常損失が生じていること。）

4 取組状況

取組項目	石巻市の指導方針	石巻市の指導に対する法人の考え方	取組計画		H26 取組状況 (実施・進行中・未実施)	H27 取組状況 (実施・進行中・未実施)	実施した取組内容の詳細	取組を実施した事によって得られた成果	現在の状況、H28 年度の取組予定
			実施時期	実施内容					
(1) 財源の長期予測と出資団体間の認識共有	中長期計画を作成し、作成した中長期計画について、出資団体である各市町への説明を実施すること。	中長期計画の作成に着手し、構成市町（石巻市、東松島市、女川町）に対して法人事業財源の枯渇リスク及び中長期計画についての説明を実施する。	平成 26 年度	中長期計画の作成	進行中	進行中	当事業団は、構成市町の出資金を財源として奨学金貸与事業等及び法人運営を行っているが、収益事業を行っていないことから、毎年事業団運営費等が、財産から減少しており、奨学金の貸与額の増減や奨学金の償還金額により、貸与可能となる現金の保有状況が変わることから、事業の継続に影響する。	本事業団の財源が、毎年減少し、将来的に事業の継続不能に陥るという認識を構成市町と共有することができた。	現況は、事業の継続不能の時期を見定めるため、2通りのシミュレーションに基づいた財政収支見通しを作成している。
			未定	構成市町へ中長期計画等の説明	未実施	未実施			
(2) 長期予測に基づく対応について	財源の枯渇を回避するための取組に着手するタイミングを計る指標の設定について検討すること。	構成市町に対して、財源の枯渇を回避するための取組に着手するタイミングを計る指標（財務数値）を示し、追加出資の要請及び事業内容について検討する。	平成 26 年度	事業財源の枯渇を回避するための取組に着手するタイミングを計る指標（財務数値）を作成	進行中	進行中	現在、当事業団では、例年3月に開催される奨学生選考委員会後に、奨学金貸与事業で予算措置している総額を毎年貸与した場合と、震災後過去5年間に貸与した奨学金の平均ベースで毎年貸与した場合の2通りのシミュレーションに基づいた財政収支見通しを作成しており、平成26年度末の理事会及び評議員会で、役員等に財政収支見通しを説明した。		平成29年度のシミュレーション結果を基に、平成29年度末の理事会及び評議員会において、出資を構成市町に求める方向性とするか、出資を求める時期を再考するか、対応を決定することとしている。
			未定	構成市町に対し、指標の説明	未実施	未実施			
			未定	構成市町に対し、追加出資の要請等を行う	未実施	未実施			
(3) 情報公開について	積極的な情報公開に努めること。	財源の長期予測や設定した指標（財務数値）について積極的に情報公開に努める。	平成 26 年度	中長期計画（指標等）の作成	進行中	進行中	—	—	公開方法等を検討し、構成市町へ中長期計画について説明後、情報公開に努める。
			未定	中長期計画の公開	未実施	未実施			

